

慈恩寺 Times

第14号

【発行】

寒河江市教育委員会 生涯学習課

【発行日】

平成27年4月22日(木)

【問合せ・ご意見等】

寒河江市教育委員会 生涯学習課 歴史文化係

TEL:0237-86-8231

E-mail:shogaku@city.sagae.yamagata.jp

新年度 史跡指定から史跡保護へ

慈恩寺国史跡指定推進委員会を解散

3月20日(金)に第5回慈恩寺国史跡指定推進委員会が開催されました。山形県教育庁文化財・生涯学習課の高橋専門員から「山形県の文化財保護行政」と題する講話をお聞きし、その後、市担当者から史跡指定の報告・今後の取組みの説明がなされました。

当委員会は、平成22年度に本山慈恩寺や地元・醍醐地区町会長、学識経験者、市関係者などで組織されました。これまで、他の国史跡の事例について研修を行うなど史跡指定について理解を深め、様々な場面で史跡指定推進事業をバックアップしていただきました。昨年10月6日に「慈恩寺旧境内」が史跡指定され、当委員会の当初の目的が達せられたことから、今回をもって解散の運びとなりました。

いよいよ史跡としてスタートラインに立った慈恩寺旧境内。今後は、史跡の保存・活用に向けた取り組みを進めていきます。まずは、今年度から二カ年をかけた、史跡保護の基準となる「保存管理計画」を策定します。

◀ 慈恩寺国史跡指定推進委員会の様子

最後は慈恩寺・長谷川区長の首領のもと万歳三唱で締めました(下)



国史跡指定記念 慈恩寺の美仏と阿弥陀仏たち

慈恩寺の美仏を一斉公開

「慈恩寺旧境内」の国史跡指定を記念し、慈恩寺仏像群の中でも特に美しいと評される仏像が一斉に公開されます。公開されるのは、秘仏である菩薩坐像(県有文)や観音・勢至両菩薩立像(市有文)、そして国重文の阿弥陀如来坐像をはじめとした様々な阿弥陀如来像等。ぜひ慈恩寺に足を運んで頂き、慈恩寺仏像群の魅力を感じてみてください。

- ◇期日：平成27年5月23日(土) ~7月20日(月)
午前8時30分~午後4時
- ◇会場：本山慈恩寺
(山形県寒河江市大字慈恩寺地籍31)
- ◇拝観料：一般 700円/人
中学生以下無料
団体(20名以上)500円/人
- ◇問合せ：本山慈恩寺寺務所
☎ 0237-87-3993



達成
メーター

史跡慈恩寺旧境内
関連事業



・各種調査事業
・総合報告書作成
・文化庁へ
指定具申書提出

・文化庁が
文化審議会へ諮問

・文化審議会が文部
科学大臣へ史跡指
定答申

・文部科学大臣による
国史跡指定
(官報告示)

・保存管理計画策定
・整備計画策定

・整備事業開始



福井県勝山市

国史跡「白山平泉寺旧境内」に学ぶ vol.1

2月26日に市教委担当者が、福井県勝山市の国史跡白山平泉寺旧境内の取組みについて現地視察を行いました。平泉寺は約1300年前、霊峰白山の越前側登拝口に白山信仰の拠点寺院として建立され、中世においては広大な境内に数十の堂社の他、その数6千ともいわれる坊・院屋敷が建ち並んでいたといわれます。その史跡構造などは、慈恩寺旧境内と似ており史跡保存や活用の方法は大変参考になるものです。

白山平泉寺旧境内の指定地は、面積約200ha、筆数約2,500筆に上り、慈恩寺旧境内の約5倍もの広さとなります。その中には、白山神社境内地や坊院等重要遺構保存地域その他、居住地や山林・田畑も含まれ、その地域ごとに現状変更の取扱い基準を定めるなど、柔軟な保存管理を行っています。

また、整備・活用面では、坊院屋敷の門や石敷道等の復元、史跡を紹介するガイダンス施設の設置、見学路や交流施設の整備など、訪れた人が史跡の魅力を五感で体感できる工夫が凝らされています。さらには、史跡の学習や環境保全活動を行う民間団体「白山平泉寺サポーターズクラブ」の結成など、行政と市民が一体となり史跡保護活動が行われています。現在は世界遺産指定に向け取り組まれています。

慈恩寺旧境内をより良く後世に守り伝えていくためには、他の事例に学び、慈恩寺らしさを大事にした取組みが必要です。次号からも白山平泉寺の取組みを数回に分けて紹介していきます。



▲ ガイダンス施設「白山平泉寺歴史探遊館 まほろば」

(上：外観、下：内部の様子)



▲ 昨年の慈恩寺いっぷく庵の様子

慈恩寺いっぷく庵

◇期間：5月23日～7月20日の土・日・祝日のみ

※その他、5月5日に慈恩寺一切経会に合わせ、

玉こんにゃくやとろろ人等の販売あり。(ランチ提供なし)

◇会場：慈恩寺活性化センター (寒河江市大字慈恩寺 1147-2)

◇ランチ予約・問合せ

悠久の里慈恩寺運営委員会 副会長 茂木さんまで

TEL:090-3120-8291

※1週間前までを目安に予約してください。

一日限定30食特別ランチを提供

昨年引き続き、慈恩寺仏像公開(表面参照)に合わせ、期間限定で無料休憩所「慈恩寺いっぷく庵」が開設されます。悠久の里慈恩寺運営委員会(那須孝可会長)により企画・運営されるもので、昨年同様に慈恩寺活性化センターが会場となります。今回は1日30食限定で、「つや姫のおにぎり」「凍み豆腐と焼麩の揚げ煮」などがセットとなったランチ(一食五百円)や、県立米沢栄養大・県立米沢女子短期大と共同で考案された秘伝豆の「若返りスイーツ」ひすいしるこが提供されます。どちらも事前予約が可能です。会場には、お土産等を販売する売店も併設されます。慈恩寺へお越しの際はぜひご利用ください。

慈恩寺いっぷく庵 オープン

一日限定30食特別ランチを提供

【イベント情報】

◆ 濫觴会

日時:5月4日(月・祝)

午後8時00分～

会場:本山慈恩寺本堂

年に一度、秘仏を納めている宮殿の扉を開け諸仏の塵を払い清めます。山門楽屋では雅楽が奉奏され、夜の静かな境内に厳かな音色が響き渡ります。

◆ 一切経会・慈恩寺舞楽

日時:5月5日(火・祝)

午後1時30分～

会場:本山慈恩寺本堂・本堂前舞台

慈恩寺一山最大の行事「一切経会」。太鼓の音を合図に三ヶ院住職が本堂に出仕し執り行われます。その後、本堂前に設置された舞台上で国指定重要無形民俗文化財の「慈恩寺舞楽」が舞われます。



慈恩寺舞楽「太平楽」

問合せ：本山慈恩寺寺務所 ☎0237-87-3993

寒河江市ホームページ上に「慈恩寺 Times」バックナンバーを掲載中！

慈恩寺 Times

検索